

II. 事業評価個表（令和元年度）

（小諸市）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	児童館運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小諸市				
交付金事業実施場所		小諸市 大字御影新田1995番地25（美南ガ丘児童館），大字柏木524番地21（東児童館），大字諸124番地1（水明児童館）				
交付金事業の概要		平成31年度7月分～11月分の小諸市内児童館職員13名分の人件費				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		平成28年度策定の「小諸市総合計画第5次基本構想・第10次基本計画」では、「子育て・教育」を重要施策として掲げ、少子化・超高齢化・急激な人口減少と社会環境が変化する中、子育て・教育を地域社会で支える仕組みづくりをめざしています。本交付金を活用することで児童館の運営と内容の充実を図るとともに、発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解を促進していくこととします。目標：児童館の不認知数 0人				
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度		令和元年度	
事業期間の設定理由		小諸市総合計画第10次基本計画終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度
	保護者不認知数0人	保護者不認知数	成果実績	人	0	
			目標値	人	0	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	<small>本交付金の活用により、当該児童館の保育士や小学校教諭等の有資格者の配置を維持し、人件費を確保することができました。このことにより児童館での安全で健全な遊び場の提供と保護者が安心して子育てができる環境の一助となりました。成果目標である保護者不認知数も各学校への周知と連携を図る中で0人(100%)とすることができました。少子化、核家族化、地域での人と人とのつながりの希薄化など、家庭を取り巻く環境の変化の中で、子育てに関するニーズも増大かつ複雑多様化している中で、特別な支援が必要な児童の対応なども大きな課題となっています。児童の身体的、精神的な健康の増進と豊かな情緒を育む為に一人ひとりに応じたサービスの提供に努め、引き続き保護者の不認知数を0人とします。</small>					
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	元年度	年度
	職員の雇用量 雇用人数（人）＊雇用期間（月）		活動実績	人月	63	
			活動見込	人月	65	
			達成度	%	97	
交付金事業の総事業費等		29年度	30年度	元年度	備考	
総事業費		5,723,600	5,353,200	7,201,696		
交付金充当額		4,551,000	4,508,000	4,554,000	H29・H30は保育所運営事業	
うち文部科学省分		0	0	0	R元は児童館運営事業	
うち経済産業省分		4,551,000	4,508,000	4,554,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
児童館職員人件費		雇用		13名		7,201,696
交付金事業の担当課室		総務部企画課				
交付金事業の評価課室		総務部企画課				

